



電話機のセキュリティ強化

電話機のセキュリティを強化するには、Cisco CallManager Administration の Phone Configuration ウィンドウで作業を実行する必要があります。この章は、次の内容で構成されています。

- [Gratuitous ARP 設定の無効化 \(P.9-1\)](#)
- [Web Access 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [PC Voice VLAN Access 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [Setting Access 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [PC Port 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [電話機設定のセキュリティ強化 \(P.9-3\)](#)
- [その他の情報 \(P.9-4\)](#)

Gratuitous ARP 設定の無効化

デフォルトで Cisco IP Phone は Gratuitous ARP パケットを受け入れます。デバイスによって使用される Gratuitous ARP パケットは、ネットワーク上にデバイスがあることを宣言します。しかし、攻撃者はこうしたパケットを使用して有効なネットワーク デバイスのスプーフィングを行うことができます。たとえば、攻撃者はデフォルトルータを宣言するパケットを送信できます。必要に応じて、Cisco CallManager Administration の Phone Configuration ウィンドウで Gratuitous ARP を無効にすることができます。



(注) この機能を無効化しても、電話機はデフォルトルータを識別することができます。

Web Access 設定の無効化

電話機の Web サーバ機能を無効にすると、統計および設定情報を提供する電話機の内部 Web ページにアクセスできなくなります。電話機の Web ページにアクセスできないと、Cisco Quality Report Tool などの機能が正しく動作しません。また Web サーバを無効にすると、CiscoWorks など、Web アクセスに依存するサービスビリティ アプリケーションにも影響があります。

Web サービスが無効かどうかを判別するため、電話機はサービスの無効/有効を示す設定ファイル内のパラメータを解析します。Web サービスが無効であれば、電話機はモニタリング用に HTTP ポート 80 を開かず、電話機の内部 Web ページに対するアクセスをブロックします。

PC Voice VLAN Access 設定の無効化

デフォルトで Cisco IP Phone はスイッチ ポート（上流のスイッチを向くポート）で受信したすべてのパケットを PC ポートに転送します。Cisco CallManager Administration の Phone Configuration ウィンドウで PC Voice VLAN Access 設定を無効にすると、ボイス VLAN 機能を使用する PC ポートから受信したパケットは廃棄されます。さまざまな Cisco IP Phone モデルがそれぞれの方法でこの機能を使用しています。

- Cisco IP Phone 7940/7960 は、PC ポートで送受信される、ボイス VLAN のタグが付いたパケットをすべて廃棄する。
- Cisco IP Phone 7970 は、PC ポートで送受信され、802.1Q タグが含まれる VLAN 上のパケットをすべて廃棄する。
- Cisco IP Phone 7912 は、この機能を実行できない。

Setting Access 設定の無効化

デフォルトでは、Cisco IP Phone の Settings ボタンを押すと、電話機の設定情報を含むさまざまな情報にアクセスできます。Cisco CallManager Administration の Phone Configuration ウィンドウで Setting Access 設定を無効にすると、電話機で Settings ボタンを押したときに通常は表示されるすべてのオプションにアクセスできなくなります。オプションには、Contrast、Ring Type、Network Configuration、Model Information、および Status 設定があります。

これらの設定は、Cisco CallManager Administration の設定を無効にすると、電話機に表示されません。設定を無効にした場合、電話機ユーザは Volume ボタンに関連付けられた設定を保存できません。たとえば、ユーザは音量を保存できなくなります。

この設定を無効にすると、電話機の現在の Contrast、Ring Type、Network Configuration、Model Information、Status、および Volume 設定が自動的に保存されます。これらの電話機設定を変更するには、Cisco CallManager Administration で Setting Access 設定を有効にする必要があります。

PC Port 設定の無効化

デフォルトで Cisco CallManager は、PC ポートのあるすべての Cisco IP Phone 上で PC ポートを有効にします。必要に応じて、Cisco CallManager Administration の Phone Configuration ウィンドウで PC Port 設定を無効にすることができます。PC ポートを無効にすると、ロビーや会議室の電話機で役立ちます。

電話機設定のセキュリティ強化



注意

次の手順を実行すると、電話機の機能が無効になります。

電話機の機能を無効にするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** Cisco CallManager Administration で **Device > Phone** の順に選択します。
- ステップ 2** 電話機の検索対象を指定して **Find** をクリックするか、電話機すべてのリストを表示するために **Find** をクリックします。
- ステップ 3** デバイス名をクリックして、デバイスの Phone Configuration ウィンドウを開きます。
- ステップ 4** 次の製品固有のパラメータを探します。
 - PC Port
 - Settings Access
 - Gratuitous ARP
 - PC Voice VLAN Access
 - Web Access Setting



ヒント

これらの設定に関する情報を確認するには、Phone Configuration ウィンドウでパラメータの横に表示されている疑問符をクリックします。

- ステップ 5** 無効にする各パラメータのドロップダウン リスト ボックスから、**Disabled** を選択します。スピーカフォンまたはスピーカフォンとヘッドセットを無効にするには、対応するチェックボックスをオンにします。
- ステップ 6** **Save** をクリックします。
- ステップ 7** **Reset** をクリックします。

追加情報

詳細については、[P.9-4](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

その他の情報

関連項目

- [Gratuitous ARP 設定の無効化 \(P.9-1\)](#)
- [Web Access 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [PC Voice VLAN Access 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [Setting Access 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [PC Port 設定の無効化 \(P.9-2\)](#)
- [電話機設定のセキュリティ強化 \(P.9-3\)](#)

シスコの関連マニュアル

Cisco IP Phone アドミニストレーションガイド for Cisco CallManager